

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月25日

計画の名称	26 魅力あふれる重点道の駅等の整備と機能向上の推進												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和10年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	茨城県												
計画の目標	地域創成の核として選定された重点道の駅について、一層の施設整備等により機能向上を図り、地域経済を活性化させる魅力ある道の駅の整備を推進する。 広域的な防災拠点となる道の駅について、防災施設の整備や拡充により防災機能の強化を図り、災害に強い道路環境づくりを推進する。 既存の道の駅について、トイレの洋式化推進や衛生環境の改善等を図り、道の駅の機能強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,649	A	2,649	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6当初)	中間目標値 (R8末)	最終目標値 (R10末)
1	県内の全重点道の駅における利用者の向上。 県内の全重点道の駅の利用者を調査し、利用者数を令和4年度(250万人)と比較し、令和10年度までに1割向上を図る。 (全重点道の駅の利用者数の増加割合) = (評価時点の全重点道の駅の利用者数 - 当初の全重点道の駅の利用者数) / (当初の全重点道の駅の利用者数) × 100	0%	5%	10%
2	広域防災拠点となる防災道の駅の整備。 広域防災拠点となる防災道の駅の整備促進を図る。 防災道の駅を1駅整備	0駅	駅	1駅
3	県一体型道の駅における県管理トイレの様式化率100%の駅数の増加。 トイレの洋式化率100%の道の駅数 (洋式化率100%の道の駅整備率) = (洋式化率100%の道の駅箇所数) / (改修が必要な道の駅箇所数)	0%	10%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	-	交安	道の駅奥久慈だいが外	防災道の駅整備	大子町外						2,349	-	
	A01-002	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	-	交安	(国)294号「しもつま」ほか	道の駅の機能強化	下妻市外						300	-	
											小計						2,649		
											合計						2,649		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	193				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	193				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	35				
翌年度繰越額 (f)	158				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					